



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月12日

上場会社名 堀田丸正株式会社

上場取引所 東

コード番号 8105 URL <http://www.pearly-marusho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大西 雅美

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 矢部 和秀

TEL 03-3548-8139

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	4,408	13.0	0		0	99.6	61	
2019年3月期第3四半期	5,067	13.8	6		6	92.5	7	

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 43百万円 ( %) 2019年3月期第3四半期 29百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	1.09	
2019年3月期第3四半期	0.13	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	5,576	4,284	76.8	76.18
2019年3月期	5,722	4,241	74.1	75.40

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 4,284百万円 2019年3月期 4,241百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		0.00	0.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期の配当予想は未定であります。

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,445	3.3	40		33		65		1.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	59,640,348 株	2019年3月期	59,640,348 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	3,395,996 株	2019年3月期	3,395,825 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	56,244,441 株	2019年3月期3Q	56,244,530 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出を中心に弱さが続いているものの、雇用・所得環境の改善が続かなかで、各種政策の効果もあり緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、通商問題を巡る緊張、中国経済の先行き、英国のEU離脱の行方等の海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響、消費税引上げ後の消費マインドの動向など、依然不透明な状態が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは、コア事業である意匠燃糸事業へ継続的に経営資源を集中すると同時に、洋装事業の飛躍的な改善をはかるため、粗利管理の徹底を行うと共に、販売員契約の見直し等による販管費の大幅削減に取り組みました。加えて、売上減少傾向に歯止めをかけるために、新規取引先の積極的な開拓、新規催事等への参加促進を行う一方、在庫効率向上のために取引先納品形態の見直しや在庫の適正化など、様々な取り組みを行いました。

この結果、売上高44億8百万円（前年同四半期比13.0%減）、営業利益は0百万円（前年同四半期は営業損失6百万円）、経常利益は0百万円（前年同四半期比99.6%減）、また、当社が出資を行っていた協同組合が6月に清算結了を決議したことに伴い、残余財産の分配が行われ、特別利益を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は61百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失7百万円）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

## (和装事業)

和装事業は、リサイクル企画催事が新たな販売機会を創出いたしました。百貨店の店舗閉鎖や消費税増税後の消費低迷、連結子会社(株)吉利における大手量販店との取引見直しに加え、取引先の倒産による影響で、売上減少となりました。また、営業利益におきましても、主力取引先の倒産による貸倒引当金の計上などがあり大幅な減少となっております。

この結果、売上高9億19百万円（前年同四半期比18.2%減）、営業損失は19百万円（前年同四半期は営業利益14百万円）となりました。

## (寝装事業)

寝装事業は、東北地区におけるギフト事業は順調に推移いたしました。量販店・専門店取引において消費税増税後の消費低迷を受け、マットレスや寝装品の売上が減少いたしました。

この結果、売上高4億19百万円（前年同四半期比5.1%減）、営業利益は24百万円（前年同四半期比14.7%減）となりました。

## (洋装事業)

馬里邑事業は、百貨店既存取引先の売上は順調に推移いたしました。百貨店の店舗閉鎖、消費税増税後の消費低迷で売上は減少いたしました。営業利益面では、前期における抜本的な構造改革の結果、粗利率が大幅改善し、販売員体制の見直しにより固定費も削減されたことで飛躍的な利益改善となりました。

アパレル事業は、西日本の百貨店における人材投入型の催事事業が堅調に推移いたしました。

九州を拠点とする丸福事業は、ホームファッション事業が一層の利益拡大となりました。百貨店・専門店卸は店頭状況悪化の影響を受け、また、ベビー・子供事業は大手量販店からの急激な受注減の影響で売上減少となりました。

この結果、売上高16億95百万円（前年同四半期比12.7%減）、営業利益は79百万円（前年同四半期は営業損失7百万円）となりました。

## (意匠燃糸事業)

意匠燃糸事業は、国内事業が中国への輸出拡大により売上が増加いたしました。海外事業が中国経済の成長鈍化及び米中貿易摩擦などの影響を受け、中国内販向けが受注減となりました。また、OEM事業は国内アパレル各社からの大幅な受注減により、売上減少となりました。

この結果、売上高13億73百万円（前年同四半期比11.9%減）、営業利益は86百万円（前年同四半期比23.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は53億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億30百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が1億33百万円減少したことによるものであります。固定資産は2億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ15百万円減少いたしました。これは主に投資その他の資産が13百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は55億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億45百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は12億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億87百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が90百万円、賞与引当金が21百万円減少したことによるものであります。固定負債は48百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は12億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億89百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は42億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ43百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益計上による利益剰余金61百万円の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は76.8%（前連結会計年度末は74.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年8月8日付「2020年3月期 第1四半期決算短信」にて公表いたしました内容から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,409,118	2,400,584
受取手形及び売掛金	1,375,554	1,242,515
電子記録債権	220,731	235,416
商品及び製品	1,347,595	1,323,942
仕掛品	9,954	8,318
原材料及び貯蔵品	35,895	64,241
その他	56,467	50,570
貸倒引当金	△12,369	△13,087
流動資産合計	5,442,947	5,312,501
固定資産		
有形固定資産	114,238	108,788
無形固定資産	19,015	22,948
投資その他の資産		
その他	188,103	180,151
貸倒引当金	△42,152	△47,842
投資その他の資産合計	145,951	132,309
固定資産合計	279,205	264,046
資産合計	5,722,152	5,576,548
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	804,608	713,854
電子記録債務	313,392	325,102
未払法人税等	42,062	22,121
賞与引当金	28,200	6,210
返品調整引当金	38,193	34,405
その他	204,156	141,450
流動負債合計	1,430,613	1,243,145
固定負債		
資産除去債務	11,500	11,500
その他	39,013	37,166
固定負債合計	50,513	48,666
負債合計	1,481,127	1,291,812
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,937,570	2,937,570
資本剰余金	1,236,152	1,236,152
利益剰余金	432,293	493,339
自己株式	△389,571	△389,586
株主資本合計	4,216,444	4,277,475
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,294	14,108
為替換算調整勘定	6,286	△6,848
その他の包括利益累計額合計	24,580	7,260
純資産合計	4,241,025	4,284,736
負債純資産合計	5,722,152	5,576,548

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	5,067,368	4,408,376
売上原価	3,543,167	2,989,877
売上総利益	1,524,201	1,418,498
販売費及び一般管理費	1,530,520	1,418,292
営業利益又は営業損失(△)	△6,318	205
営業外収益		
受取利息	1,186	449
受取配当金	1,207	1,290
受取賃貸料	7,000	-
為替差益	4,687	2,630
還付金収入	4,369	-
その他	3,289	2,174
営業外収益合計	21,741	6,544
営業外費用		
支払利息	1,483	1,073
手形売却損	656	-
賃貸費用	2,077	-
株主優待関連費用	3,645	5,000
その他	777	651
営業外費用合計	8,639	6,725
経常利益	6,782	25
特別利益		
協同組合清算益	-	73,387
特別利益合計	-	73,387
税金等調整前四半期純利益	6,782	73,412
法人税、住民税及び事業税	13,864	12,365
法人税等合計	13,864	12,365
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△7,081	61,046
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,081	61,046

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△7,081	61,046
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,668	△4,185
為替換算調整勘定	△7,899	△13,134
その他の包括利益合計	△22,568	△17,319
四半期包括利益	△29,649	43,726
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△29,649	43,726



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	和装事業	寝装事業	洋装事業	意匠燃糸事業	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	1,123,608	442,325	1,942,941	1,558,493	5,067,368	-	5,067,368
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	1,123,608	442,325	1,942,941	1,558,493	5,067,368	-	5,067,368
セグメント利益 (又はセグメント 損失(△))	14,828	28,640	△7,509	112,966	148,924	△155,242	△6,318

(注) 1. セグメント利益の調整額△155,242千円には、セグメント間取引消去27,643千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△182,886円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	和装事業	寝装事業	洋装事業	意匠燃糸事業	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	919,249	419,784	1,695,895	1,373,446	4,408,376	-	4,408,376
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	3,370	-	3,370	△3,370	-
計	919,249	419,784	1,699,265	1,373,446	4,411,746	△3,370	4,408,376
セグメント利益 (又はセグメント 損失(△))	△19,926	24,430	79,889	86,529	170,922	△170,716	205

(注) 1. セグメント利益の調整額△170,716千円には、セグメント間取引消去24,972千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△195,688円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。